強日射を

和らげる

ハウス内の光環境を最適化する 自動調光システム





日射を取り込む

セールスポイント

自動調光システムとは

刻々と変化する日射量、温度に合わせて 遮光資材を自動開閉、植物の生育に最適な施設内 光環境にするシステム

システムの効果

- ◆ 生育の安定化 ①萎れ ②芯止まり ③着花不良 ④裂果などの軽減
- ◆ 収量・品質の向上、様々な品目に適応 トマト、ネギ、ホウレンソウ、イチゴ等
- ◆ 遮光資材の開閉作業の自動化、作業環境の改善

システムの構成

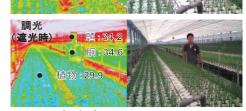
活用場面と発明の特長

具体的な活用場面(こんな時に活躍)

- ◆ 夏季の高温・強日射による生育不良を回避したい
- ◆ 収量や果実品質を向上させたい
- ◆ 遮光資材の開閉の判断に悩む、手間がかかる
- ◆ 少しでも快適に作業したい

総収量 25%アップ 12 20 15 10 製 10 ΠĀ 8 総収量 0 (%) 量 6 (kg/株) 4 無遮光 遮光 夏秋トマトの増収効果

無**進光**■ 頭:35.3 ■ 間:37.5 ■ 植物:32.2



昇温抑制効果(サーモグラフィー

発明の特長

- ◆ 品目別に気温に応じた遮光資材開閉する日射量の設定が可能
- ◆ 市販のカーテン装置に対応
- ◆ AC200V、DC24Vの駆動モーターに対応
- ◆ 制御盤1台でAC200V用モーターは1基、DC24Vは2基対応
- ◆ 本システムは、農研機構生研センター革新的技術実証事業(平成26-27年度) 農林水産省「革新的技術開発・緊急展開事業」(平成29-31年)を活用して開発

基本情報

			昇温抑制効果(サーモグラフィー
発明の名称	ハウス環境制御装置及び方法		
特許権者	広島県		
出願番号	特願2019-083842	出願日	平成31年 4月25日
特許番号	特許第6872760号	登録日	令和 3年 4月22日
実施許諾実績	■有(1件)□無	事業化実績	■有(1件)□無
共同研究	■要相談 □不可	サンプル提供	□可 ■不可
問い合わせ先	農業技術センター 技術支援部		TEL 082-429-0522